昭和二十一年六月一日第三種郵便物認可

いわき民報

平市田町一八三番地電話四八番
編輯兼發行人　巳克輝
印刷人　千輝
日刊　但月曜を除く
定價一部七十錢　一月二十円
發行所　いわき民報社

郡下の定時制高校十五日開校

本校四校と分校三校

定時制高校はいよ〳〵本月から開校されるが教職員關係や設備その他の關係で、豫定日の來る十五日から直に開校される郡下の中心校は左の四校、分校は三校と決定した、他の各校は今後設備や受入れ態勢の整備するに從つて逐次開校の豫定とある

◎中心校

◎四倉校（實業學校）三學級、數科課（農業　家庭

◎內郷校（青年學校）四學級農業、家庭◎湯本校（湯本高女）四學級、農業◎いわ城農學校（ばん農）二學級、農業

◎分校

◎好間校（中心校內郷）◎小名濱校（ゆ本校）◎上遠野校（ゆ本校）

節電緩和さる

休電日壓縮率變更

東北配電平營業所管內の休電日と壓縮率が一日から變更され、月、水、金の隔日停電が緩和される事になつた、然し今後とも一層の節電協力を全所では一般に求めている、即ち新休電日は

◎平、植田地區甲類（ロ）乙類隔週水曜日丙類並に第二、三種需用每週水曜日

◎小名濱、四倉地區用類（ロ）乙類隔週土曜日用區分にかゝわらず九五パーセント

なお右により甲類（イ）は兩地區とも休電日はなくなつた

芦田內閣酷評

大野代議士圍む座談會

民主自由黨顧問大野伴睦氏（前自由黨幹事長）は仙台よりの歸途三十一日午後一時五十八分着列車で來平、關內代議士の主催で同夜六時半から本社ホールに時局懇談會をひらいた、突然の計畫で全然宣傳も出來ず、五十余名の案內だつたが參會者百余名を數へ、盛況裡に九時半頃散會した

先づ關內代議士から大野氏を紹介、大野氏は片山內閣を成立せしめた自由黨の態度から現芦田內閣成立に至る經過を例の句調でキタンない批判を加へ「芦田內閣は噴火山上でダンスをやつているような畫策をやつているものだ」と崩壞の危險を斷定、議會を解散すれば民主自由黨は二百五十名の過半數を獲得出來ると自信を披瀝、次いで座談會に移つて經濟問題、外交問題などについて活潑な意見が交換された

民報論壇

勞働の雜感

人間は勞働する事がすきなのである、働かずにはいられないのが常である、人間の勞働を見ていると瞬時たりともだまつていない、手を動かしたり足を動かしたり、是皆勞働を欲する自然の姿なのであると思う、そこで世界各國の爲政者は惡い事をした者に對して刑罰として勞働意慾を斷つ方法をあみ出し獄舍を設けて入れる事にしているが南洋の或る處では地面に圓を描いてその中に拘禁するそうである、働く事を禁じられる事がいかに苦痛であるかが判る勞働は面白いからするものであるが、度を越すと疲れる、その邊の調節をとる爲に勞働基準法等と云うものが出來たものと思うが、此の法規によれば女は十貫匁以上の重量のものを持つ勞働をしてはいけない事になつているので日光附近から出る大谷石の運搬夫は大抵御婦人ばかりで二十貫位のものを背負つて運搬し勞銀をとつていたものが失職するさわぎが出來た、又秋田の米產地でも倉出しに女が働いているが是も御法度になつた石城地方でも炭鑛方面が八時間勤務制の爲め會社側が大打擊を受ける、その他の群少會社、事務所等に於ても能率があがらないと悲鳴を擧げ基準法是か非かが問題化して來たが、市內某勞組ではこんな法律を勞働者の大聖典の如く考えたものか、殘業がある事によつて式を閉じ引續き祝宴を開いた

石炭局の廳舍は配炭公團と共同使用するよう建築する事になつているが當分の間石炭會館で執務することになつた

平石炭局發足

きのう盛大な開廳式

商工局出張所は廢止

炭礦管理法の施行に伴う平石炭局の開廳式は常ばん各炭礦並に勞組關係、地方官公衙長等　百余名招き、一日午後一時半から石炭會館で擧行　仙台商工局平出張所は同時に廢止され、炭礦事務は一切新設の平石炭局が取扱うことになつた

定刻準備委員である渡邊仙台商工局長から石炭局が生れる迄の經過報告を爲し各方面の新たなる協力を要望　初代石炭局長齋藤政氏新任の挨拶を述べ、商工大臣の祝辭、石炭廳長官の挨拶を代讀　來賓鈴木市長　配炭公團畑支團長　岩倉平部石炭協會長、炭勞事務局長等の祝辭があつて式を閉じ引續き

石炭局の廳舍は配炭公團と共同使用するよう建築する事になつているが當分の間石炭會館で執務することになつた

平教組新役員

縣委員三名も決る

縣教組平支部大會は三十日ばん中に開き、役員改せんを行つたが結果は左の通り

▲支部長　千葉孝（ばん中）▲副支部長　金子堅一（平女）高杉清壽（二小）▲書記長　丹野環（ばん中）▲書記局總務部長　山口研次（ばん中）調査部長　志賀昇（平工）教宣部長　伊藤功（三小）法政部長　高柴辰正（ばん女）厚生部長　菅波ミノル（二中）庶務部長　鵜沼昂（ばん中）青年部長　鈴木孝次（二中）婦人部長　上野雅子（一小）專門部長　加治孝司（平工）體育部長　草野利雄（一小）文化部長　石崎久雄（平商）小學校部長　横須賀俊一（二小）中學校部長　鈴木五郎（一中）高等學校部長　加治孝司（平工）特殊學校部長　渡邊茂一（育）

なお十四日縣で決定した縣い員には植田文夫（一小）赤津千町（ばん女）菅間きみ（ばん女）の三名、平地區勞基準組協議會事務局長には山田普（ばん女）ときまつた

お酒も登録制

十五日から二十日迄

來月一日からお酒の登錄制が行はれるが一般消費者は今月十五日から二十日までそれ〳〵の店舗へ豫約すれば良い、此の豫約祭を集めた各店舗は二十五日稅務署へ登錄申請をし五月一日には正式に決定する

これに先だち登錄店舗として立候補した商店は十一日までに稅務署へ申請十三日には同署で豫約祭の受付適格者を此の申請人のなかから選んで指定する事になつている

請負基準安決

大野炭鑛勞組と東部炭連の間に赤井村大野炭鑛勞組代表と東部石炭連盟との請負制問題についての交渉は三十日市內勞働會館に開き同炭鑛內の河原田坑では石炭三貫を基準賃數とし一貫百湯本町豫算町會は議案

即金（電96）
衣類一般御買受
期限附御買戻しに應じます
平銀ヨコ組小路　大崎屋

醫藥用、化學用
其他硝子製品一式
新星硝子工業株式會社
平市　但町
電七一四番

和の日好絶づ先
氣天お日の日兩日

湯本町會

五日に再會

內郷町の野球

三日の兩日に

內郷町スポーツ連盟主催町役場後えんの方部別軟式野球大會は三四日川平グラウンドと內郷小學校庭にひらき宮、白水、小島、綴、鐵道各方部の代表せん手によるスポーツ連盟優勝旗獲得戰を展開

三日の神武天皇祭と四日の日ようが續いて久しぶりに連休に惠まれたサラリーマンや學校生徒たちはこの二日間を有效に逸早く樂しいプランを樹てゝいるが何しても氣になるのはこの日の空模樣―小名濱測候所の觀測では三日はくもりがちで時々小雨模樣夕方ごろから回復に向うだろう、先づくもりの程度は一寸强い花ぐもりとみれば良い氣溫は引續いて高い見込み、四日はからりと晴れた良い天氣でこれから暫くは好天氣が續きそう、氣溫は幾分下りめだろうが無し散歩日和には持つて來いの空模樣である

調査のため休會中だがいよ〳〵五日午前九時から本會議再會と決つた

リーダース
ダイジエスト　（4月號）
お買もれのお方の爲に
4月4日正午に
ササキホンヤ
角忠書店
平二丁目TEL285

いわき寸言
◎隔日停電緩和さる、ハルとゝもに大衆の希望も明るくあれ
◎農協組の發足遲々たり、ハルの日永だ、ゆつくりござれ
◎爭議とコソ泥、盜人の明け暮れにハル來るとはネ

性病科
內科　電828
平市鎭田町　矢吹醫院

幼稚園名稱募集
飯野八幡神社奉贊會の社會事業として五月から幼稚園を新設し幼兒の哺育に微力を捧げたいと存じます、就きましてはそれに相應しい名稱を左記により募集致します
一等　賞金　五百圓
二等　賞金　三百圓
三等　賞金　一百圓
締切四月二十日　送り先いわき民報社
發表四月三十日　本紙上
選衡委員　飯野盛男　諸橋元三郎、山森正一　野澤武藏
飯野八幡神社奉贊會
平市八幡小路六

中古衣類破格販賣
お求の際は是非一度御相談下さい
◇春柄若向豐富◇
問吉衣類
中央會館
平市南町（平館隣り）電九一五番

目品賣販
御婚禮江戸褄
モーニング
高級衣裳
その他
東大野球部來る
▲四日（日）午前十時半より（於磐中球場）
午前　東大對平倶樂部
午後　東大對常磐炭鑛
陽春をかざる
大野球戰
會員券（四十圓）
會員券は市內各運動具店並知名商店にあり、
主催　海外引揚者磐城連盟平支部
後援　磐城スポーツ連盟

休電日及壓縮率

變更お知らせ

毎度節電に御協力下さいまして誠に有難うございます、就きましては四月一日から休電日及壓縮率が左記の通り變更になりました、今後とも節電の程よろしくお願ひ致します

（一）休電日

需用區分　一號地（平植田地區）　二號地（小名濱四倉地區）

甲類（イ）　ナシ　ナシ

甲類（ロ）乙類隔週水曜日　隔週土曜日

丙類並に第二、三需用　每週水曜日　每週土曜日

（二）壓縮率

小口電力の壓縮率は需用區分にかゝわらずすべて九五パーセントとなりました

東北配電　平營業所

需用者各位

洋裁學園廻り ④

歴史とバックを誇る

シンガーミシンと密接な連携

東北高等洋裁學院

東北高等洋裁學院は戰災を受け現在市内二丁目本通りの假校舍で開校している、創立は大正八年でざつと三十年という古い歴史をもち、全國の洋裁でも古參株、最初シンガー洋裁學院と稱していたが、昨春四月現在の如くに改稱したもの、學院長はシンガー洋裁女學院出身の石川知似子さんで教師は五名、科目は洋裁一般はもちろんのほか作法、英語、裁斷、手藝、家政科等をも加えている、この作法、家政は日本女子大出の石川菊枝さんが、英語は日大出の石川正喜氏が擔當している、今春は百八名を卒業させているが、こゝの生徒は市内よりも茨城縣下のものと、相馬地方等々から來ている、全校の自慢はほとんど一切を一家内で擔當しているので、生徒にたいしての連絡等も円滿に行はれている點である、又シンガーミシンと密接な連携があるので、終戰後全會社が大發展を期してコックリヤー總支配人が來朝たので、全學院もいよ〳〵その際昌を豫約されているといえよう、新入學は四月十日で人員は本科百二十名部を擔當していたが、建物疎開で郷里平に引揚げて開設したもの、こゝの特色は大きな學校組織の學院と異り、個人本位に一人〳〵を仕上げてゆき個性を生かしてどこまでも研究にしていこうというもの課目は製圖、裁斷、實習で男子服の製圖や裁斷も教えるところに大きな異色を誇っている、希望者には材料も貸與、入學資格は制限なく速成科六ヶ月、研究科一ヶ年で募集人員は各校で六十名研究科は學長さんは東京高等洋裁學校出身の林かね子さん、戰時員は各校で六十名研究科は學

東京裁研究所林洋裁

男子服等も教授する

個性の尊重が特色

市内正月町に一日から林洋裁研究所が新設された、所長さんは東京高等洋裁學校出身の林かね子さん、戰時員は各校で六十名研究科は學

買受專門
衣類。洋服。貴金屬
その他家具高級時計書畫
平市大町通り
鈴木商會

澤風沈設作業

今日から開始

みなと小名濱の一磯石となることになつていた全港ゆかりの元驅逐艦澤風（一、五〇〇トン）は小名濱港灣事務所の沈設作業準備も完了したので、小名濱側候所の長期天氣豫報とにらみ合せて二日から作業に着手した、作業は先づ沈設個所の基礎工事も出來あがつているので、全所にえい航三角切り花崗岩三萬立方米を艦の兩側に積み込み更らに砂四千立方米を積込んで沈設するがこの完工は早くて本月いつぱいを要する見込みである

教組分會の新役員

城分會

教組石の役員改選は去る二十四日内郷町第二中學校で開催、新役員は

果していづれが是か

保健所の通達にジレンマの平市

去る一月内郷町に初めて發生した流行性腦脊髓膜炎はその後ぼつ〳〵蔓延の兆候を見せ三月末現在で死亡したもの七名、治ゆしたもの六名、治療中のもの九名を數えるに至つた、このため平保健所では郷内各市町村に對しその豫防としてマスクとウガイの勵行を徹底するよう文書を以つて地方民へ注意を喚起したが平市衛生係ではもちろんマスクとウガイを勵行することは結構だがただ果して健康人にマスクを奬めただけで良いかどうか、特にマスクは日本人の使いたがる一つの癖であり衛生上その使用はむしろ好ましからぬとする意見も專門家の中に相當多くこれを市民へ徹底させるべきかどうか迷つており深い醫學上の事に暗い同係では兩論の中にはさまれてジレンマに陷つている

マスク談義

自己防衛ならば無意味なもの

平市衛生係の言分

聞くところによれば外國でマスクを用いるのは手術室の醫者と看護婦位だと云う、勿論朔放性結核患者には必要だがこれを除いてはマスクの使用と云う事は一人ぎめの衛生で自己防衛のためなら無意味だと云う醫者も多い、吾々の常識からしても汚れた布を口元に塞いでおく事は好しい事ではないしまたそんな事で菌を完全に防げるものでもない、そう云う考方が最近強くなつてながらのマスク勵行と云う文書を廻して來たは手術室の醫者と看護と云う事はどうかとおもう、ハルになつて婦位だと云う、勿論朔放性結核患者には必要ぼか〳〵して來たのに

奥い事をせずに濟むなら勿論しない方が良い然しいま流行している流腦は放まつ菌に依つて傳染するのだからマスタをした方が良い、私一個人としての考ではマスクなくてはこうした悪疫を防ぐことは難かしいと思う、大體日本人自身の體力が榮養の點から見ても低下しているし抵抗力も弱つている、マスクに依つて大きな塵を吸はず米に濟むだけでも良いと思う、だから市民にマスクの勵行を積極的に呼掛けても良いと考える、この文書は縣から入つたのでその儘郡内の市町村へ出したまで

防疫上には必要

渡邊平保健所防疫官の言分

澤風沈設作業

經營者側委員

地方炭礦管理員會構成の

炭礦國管に重要な役割を果す地方炭礦管理員會經營者側員十五名の人せんは東都石炭礦業會に一任され同會では次の諸氏を推薦した

古河好間礦業所長伊藤文健　常ばん炭礦渡邊平保　東京技術部長都築源作、大日本勿來礦常務荒木利恭、高萩炭礦總務部長重信高雄　東北炭礦（山形）礦業權者瀧高雄、風城炭礦社長寛美、品川赤井炭礦所長富永十郎、山一炭礦重役安彦虎雄、坂本炭礦所長伊藤甚藏、中郷炭礦所長青山榮、重内炭礦所長戸部光衛、東部石炭礦業會事務局次長岡孝

夫婦學級開設

生徒夫婦十七組決る

市主催夫婦學級は六日午後七時から公會堂日本間に開くことになつたが此の入學を前に二日まで決つた參加者は次の十七夫妻である、なほ縣社會教育課からも當日係員が出席する

◎南白銀藤浪清康◎四町片寄安義◎三丁目柿城藤治郎◎下平

篠矢吹龍作◎中平鑑松本金太郎◎上平鑑永井誠◎高月飯野盛男◎古瀬治神谷辰夫◎付せ國分薫◎四軒町大野友春◎御厩内島良明◎鑑田金成桂◎鎌田草野昇三助◎手綱大平直躬◎四軒町志賀子之松◎紺屋町門傳清吾◎揚土

八島市技手のお手柄

今曉收入役室の怪漢を捕う

二日午前三時半ごろ平で三十一日商用のため市役所技手八島忠次（五）平に來たが二日午前零時の汽車で歸京すべくえきに來たものゝ時間が早いのでかつぽ足部室に、怪漢が立ちすくんでいるのを發見、内密に逃してやるとすかし日本間に連れ込み押へんとしたところ矢庭に新川邊りに逃れたのを捕へ平署に引渡したこの怪漢　東京都隅田川區向島町二七ブローカー催幸吉（三四）

カメラ タナカ

買入　高價

平市目抜き三丁目

萬事はOKのお花見準備

かろこと一日十開滿

●…こゝ數日ぬつきり春めいて來たこの分で使丁の小野金治さん（三四）と協力、激闘十數分見事に捕え平署に引渡したこの怪漢　東京都隅田川區向島町二七ブローカー催幸吉（三四）

草野村で公民講座

磐城文協主催で

いわ城文協では三、四の兩日草野村小學校に公民講座をひらく、主として新憲法を中心としたもので講師は志むら裁判長、鈴木孝四郎ばん女教官、市井茂辯護士等々である

順天堂醫專排球部來平

東京順天堂醫專排球部選手十名は三、四の兩ばん女コートで午前九時から常ばん炭礦、古河好間炭礦、「FTクラブ小名濱水素、錦吳羽軍との排球戰を展開する

標準靴割當

第五回標準靴三百二十一足がこの程割當られた、鐵道從業員、警察署員、郵便局（四市普通局、電氣試驗所、貯金局）關係は別に配給されるので今度の配給對象にはならない

四月將棋會

平將棋互樂會では四月例會を四日市内五丁目會所でひらく、會費五十圓、辨當持參のことゝなつている

泥醉男轢死

内郷町大字下綴字沼尻寺田澄技さん（四六）長男土工隆君（二一）は平市新川町請負業菅野和雄さん方へ賃金を受取りにゆく途中三十一日夜八時半ごろ友人と知人宅で飲酒泥すいして常ばん線線路を歩行中全町御合境下り貨物列車に觸れ即死

早く親切に

ニュースタイル

洋裁店　世界館前

年は十三日が滿開であつたから一兩日早い譯で更にチラホラ咲初めるのはずつと早くなるだろう

●…「花より團子」さてお酒の出廻りはどうか平稅務署の話では花見の自由販賣酒は今のところ入荷の見込はないしかし財務局では毎年親心でお酒も苦面したから花の咲く一週間位前に何んとか通知が入るだろうと一樓の望みをかけていた、また平海産物市場ではのしいかを花見用として一人三十匁の割で配給することになつたし、北海道の春ニシンも四、五日ごろ獲れる見込だからこれも花見まで間に合せたいと語つている

順調に入荷すれば一人三百五十双位は廻るはず、夏みかん類も割合市内に出ており、卵類も最近は値も下つて多く店頭に出初めたから今年はこの點心配はない見込である

草野村で公民講座

標準靴割當

四月將棋會

泥醉男轢死

順天堂醫專排球部來平

早く親切に

養鷄業吉國勇さん（三四）日本刀所持が暴露して　泉村警手

日本刀は去る二月一日夜戸外で脅す二人組を逆に捕へ二尺五寸の日本刀で脅し逃走させたが、これがため日本刀の所持がわかり湯本署に銃砲刀所持禁止令違反で取上げられた

人形列陳即賣會
雛人形
おなじみの東京一流の人形問屋が出張即賣致します
一、期日三月二十七日より四月十一日まで
一、場所　平驛前中央通り警界館側
大和屋酒店内
東京人形問屋　王扇

モダン洋服
高價・親切
買入
平駅前白銀通り
福屋

◇おみやげ品賣場新設◇
お子供さん達のおみやげ品を取揃へてあります何卒御利用願ます
十一屋食堂
平市三丁目電三七三

パーマネント
パーマ出來
もはてト
日休ネ
電マま
メイ牛山門下
徒弟一名急募
永山ツル子
平市田町六八
美容室メイ

女事務員募集
募集人員　若干名
資格　高女卒程度
年令　八歳より二十五歳まで
待遇　面談の上決定す
性に熱心なる女性を求む
自筆履歴書持參の上來訪乞ふ
福島縣石城郡湯本町三函二二七番地
朝鮮建國促進青年同盟
常磐支部組織課

致シマス
メートル
荷入量多日
電力・電燈
積算電力計
御一報次第
參上御相談に應じます
負請
所
工業
工機
電力
電燈
電氣
電話
平市白銀町電882番